

Let's 防災!

いろはかるた

防災のことなら、まずは**防災専門図書館**へ











公益社団法人 全国市有物件災害共済会 防災専門図書館

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-1 日本都市センター会館8階

防災・災害に関するお問合せを受付けています!!



<https://city-net.or.jp/products/library/>

むりに
帰れば
道路がひっ迫



一寸先
は
段差



あなたも
ボクも
一緒に避難



じしん
雷・火事、
赤字



ツナ缶
に灯を
ともす



のど元
過ぎてても
熱さ忘れず



コンクリート
から
出た錆



出で
る杭
は
液状化



備え
あれば
うれしいな




Let's 防災！いろはかるた（解説版）①



- あ**：あなたもボクも（一緒に避難） 諺：あばたもえくぼ
一人より二人の方が安心、逃げ遅れた人にも声掛けを。
- の**：のど元過ぎても熱さ忘れず 諺：のど元過ぎれば熱さを忘れる
災害を忘れないことが、次の防災につながります。
- そ**：備えあればうれしいな 諺：備えあれば憂いなし
食べた分を補充し、賞味期限切れと災害に備えるローリングストック
- い**：一寸先は段差 諺：一寸先は闇
停電で怖いのは割れたガラスや段差です。懐中電灯と靴は必需品
- つ**：ツナ缶に灯をともし 諺：つめに火をともし
ツナ缶（オイル入り）はろうそくにもなるおススメの災害備蓄食
- で**：出る杭は液状化 諺：出る杭は打たれる
液状化によって地下のマンホールが飛び出し、出る杭になりました。
(出典：消防科学総合センター災害写真データベース)
- む**：無理に帰れば道路がひっ迫 諺：無理が通れば道理が引っ込む
広域災害で交通網がマヒすれば帰宅困難者が続出。職場・学校にも備蓄を。
- じ**：地震・雷・火事、赤字 諺：地震、雷、火事、親父
怖いモノの代表は時代を映す鏡。災害復旧への対策も忘れずに。
- こ**：コンクリートから出た錆 諺：身から出た錆
鉄筋の錆はコンクリートの強度を弱めます。対策をたてましょう。

災害は
忘れて
なくても
やってくる



遠くの
親戚より
近くの隣人



かばんに
いつも
あり



目の
上の
たんす



位置を聞いて
自由を知ら
せる



ころばぬ
先の
地震保険



も
てば
カイロの
非常持ち出し



台風が
通れば
道路が冠水



逃げる
が
価値



Let's 防災！いろはかるた (解説版) ②



- か**：かばんにいつもあり 諺：看板にいつわりなし
もしもの備えは持ち歩きたいものです。限度はありますが…。
- こ**：転ばぬ先の地震保険 諺：転ばぬ先のつえ
地震による火災には火災保険の補償がありません。地震保険の検討を。
- に**：逃げるが価値 諺：負けるが勝ち
11月5日は津波防災の日。「津波！？高いところへ！」
- と**：遠くの親戚より近くの隣人 諺：遠くの親戚より近くの他人
阪神・淡路大震災では、ご近所さんが多くの命を救いました。
- い**：位置を聞いて自由を知らせる 諺：一を聞いて十を知る
がれきで埋もれても、携帯や笛で知らせれば救助に役立つ。
- た**：台風が通れば道路が冠水 諺：無理が通れば道理が引っ込む
下水の処理能力を超えた雨水は、道路や住宅に流れ込んできます。
- さ**：災害は忘れてなくてもやってくる 諺：天災は忘れた頃にやってくる
災害が今この瞬間に起きたら？ いつも意識しましょう。
(出典：防災科学技術研究所、気仙沼市唐桑町宿 早馬神社 津波石碑)
- め**：目の上のたんす 諺：目の上のたんこぶ
倒れないように、もし倒れても被害のない位置に。
- も**：持てばカイロの非常持ち出し 諺：待てば海路の日和あり
暖かさはホッとします。持ち出し袋の確認を。

火^か山噴火

して寝ずに
一晚



あたま

隠して
身を守る



壁^{かべ}にひびあり

常時
目配り



寝^ねた

鯨^{くじら}を
起こす



背^せに

腹は
抱えられぬ



縁^{えん}の下

の
土台調査



灰^{はい}も

積もれば
病となる



押^おしも

押されも
するプレート



ぬれ手

に
プラグ



寄よららず
大樹の
かけ

いいつつも
歩けば
防災にいたる

気き象警報
逃げるに
しかず

三さん人
寄れば
防災の知恵

論ろん
より
行動

笛ふえは
口以上に
ものを言う

食しょくを得ん
と欲すれば
先ず準備せよ

腕うでを
引かれて
全員避難

防ぼう災は
三文の
得

Let's 防災！いろはかるた (解説版) ④



- き**：気象警報逃げるにしかず 諺：三十六計逃げるに如かず
気象警報が出たら、まずは安全な場所に逃げるのが一番！
- ふ**：笛は口以上にものを言う 諺：目は口ほどにものを言う
助けを呼ぶ時、叫んでは体力を消耗します。笛をかばんに常備しましょう。
- ほ**：防災は三文の得 諺：早起きは三文の徳
災害に備えておくと、その分安心です。
- い**：いつも歩けば防災にいたる 諺：犬も歩けば棒にあたる
いつ災害が起こるか分かりません。いつでも・どこでも防災への備えを。
- ろ**：論より行動 諺：論より証拠
準備をしなければ、と考えるよりも、行動を！
- う**：腕を引かれて全員避難 諺：牛に引かれて善光寺参り
災害時はお互いに手を取り、声をかけ合って避難しましょう。
- よ**：寄らず大樹のかげ 諺：寄らば大樹の陰
背の高い木は落雷の危険性が高いため、離れて建物内等に避難しましょう。
- さ**：三人寄れば防災の知恵 諺：三人寄れば文殊の知恵
共に知恵を出し合って、お互いに災害に備えましょう。
- し**：食を得んと欲すれば先ず準備をせよ 諺：将を射んと欲すれば先ず馬を射よ
避難所で満足な食料はすぐに支給されません。先ずは自分で準備！

ポリ袋
転じて
服となる

闇やみに
入っては
壁に従え

災害さいがいの
時の
近所頼み

生足なま
歩行は
大けがのもと

先導せん多く
して皆、
山へ登る

長いなが
揺れには
待たれよ

臭くさい
煙には
ハンカチ

9きゅう日で
3日を
得る

NOのガス
電気は
火事なくす

Let's 防災！いろはかるた（解説版）⑤



- さ**：災害の時の近所頼み 諺：苦しい時の神頼み
災害時、頼りになるのは近所の人たち。日頃からご近所力を育てましょう。
- な**：長い揺れには待たれよ 諺：長い物には巻かれよ
地震の揺れが襲ってきたとき、慌てて外に飛び出るより、机の下へ。
(建物倒壊の恐れがある場合は、その限りではありません)
- の**：NOガス電気は火事なくす 諺：能ある鷹は爪を隠す
避難時は通電火災などを起こさないよう、ブレーカー・ガス栓を OFF！
- や**：闇に入っては壁に従え 諺：郷に入っては郷に従え
停電や煙で、視界がゼロになった時、壁を伝って避難しましょう。
- せ**：先導多くして皆、山へ登る 諺：船頭多くして船山へのぼる
津波、洪水など発生時は、声を掛け合って高台に登りましょう。
- き**：9Lで3日を得る 諺：九死に一生を得る
1人、1日3Lの水×3日分は備蓄しましょう。できれば1週間分を！
- ほ**：ポリ袋転じて服となる 諺：災い転じて福となす
大きめのポリ袋は、いざという時のカッパや防寒着の代わりになります。
- な**：生足歩行は大けがのもと 諺：生兵法は大怪我のもと
地震時、裸足で歩くのは危険です。自宅にもスリッパや靴などを準備！
- く**：臭い煙にはハンカチ 諺：臭い物に蓋をする
火災では煙・有害ガスが発生します。口・鼻をハンカチで覆って避難を。

「防災いろはかるた」の取り扱いについて

公益社団法人 全国市有物件災害共済会
防災専門図書館

「防災いろはかるた」は、防災に親しみながら学べるよう、諺をもじって当館が作成したもので、2015年に27枚、2016年に9枚、2017年に9枚公表しています。

ご利用にあたっては、下記1～4の事項を厳守してご利用ください。

- 1: 「防災いろはかるた」に使用されているイラスト・文章とも商業利用しないこと。
- 2: 「防災いろはかるた」に使用されているイラスト・文章とも商標登録しないこと。
- 3: イラストは、下記サイト掲載のものを使用している。各サイトに書かれている利用規約について、熟読のうえ従うこと。
 - ・いらすとや <http://www.irasutoya.com/>
 - ・ヒューマンピクトグラム2.0 <http://pictogram2.com/>
 - ・イラストAC <http://www.ac-illustr.com/>
 - ・クリップアート無料素材com. <http://clipart-illustration.com/>
- 4: 下記の2点の写真は、出典を明記すること。
 - ・液状化の写真(「出る杭は液状化」)…消防防災科学センター
 - ・石碑の写真(「災害は忘れてなくてもやってくる」)…防災科学技術研究所

データ

○ PDF版:

当館ホームページ(<https://city-net.or.jp/products/library/>)のトップからダウンロードできます。

○ パワーポイント版:

図柄、色、文字を変更してご利用いただけます。

ご希望の方は、lib.bousai@city-net.or.jpまでご連絡ください。データを送付します。

● 利用された際の連絡:

「防災いろはかるた」を利用された方は、その様子をメール等でお知らせいただければ幸いです。

● リンクについて:

当館ホームページへのリンクは自由ですが、その際には、ご一報ください。

【問合せ・連絡先】

防災専門図書館

TEL: 03-5216-8716

E-mail: lib.bousai@city-net.or.jp

<https://city-net.or.jp/products/library/>



防災いろはかるた ご利用事例

<名古屋市港防災センター様「防災教室」内で展示>



地域の災害遺構・石碑などに変更!

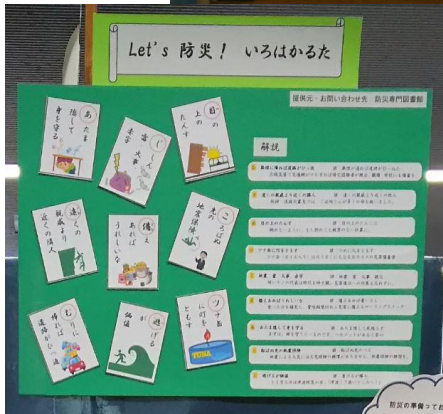
絵柄を自館のキャラクターに変更!



< 武蔵野市立図書館様 >

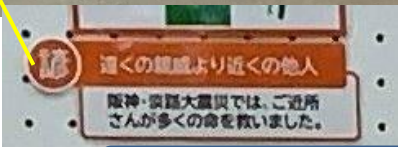


< 千代田区立日比谷図書文化館様 >



かるたのようにして
防災コーナーに!

< 須佐図書館様 (山口県萩市) >



元の諺と、職員の方による解説!

< 宮城県名取高等学校様 >



高校の防災避難訓練とのタイアップ展示!!

【名高トピックス】防災避難訓練



現在、本校図書館前掲示板に防災専門図書館が作成した「防災 知る 考える 備える」を掲示しています。災害時に気をつけたいことや知っておくと便利なツールなどが題材になっています。



図書館内では、学校所在地のハザードマップと防災関係図書を一緒に展示!

元の諺と、かるたの解説!



<大阪市大正区 泉尾東地域まちづくり実行委員会>

地域の防災訓練でご利用いただきました

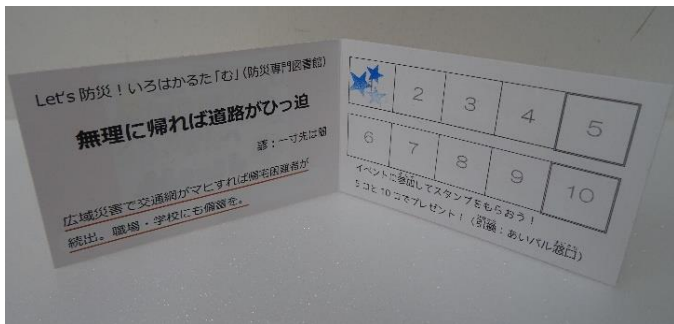


体育館では、防災いろはかるたの他、アレルギー対応食やアレンジレシピ、ペット対応、車中泊避難などの情報発信をされ、また屋外でも、消火器体験や車いすを利用した避難訓練など、地域が一体となった熱心な訓練が行われています。

<戸田市立図書館上戸田分館 様>

図書館（複合施設）の防災イベントでご利用いただきました

Bo-Sai Club 会員証



Let's 防災! いろいろはかるた



今回は、東京都千代田区内にある防災専門図書館の職員の方々が作成した、「防災いろいろはかるた」をご紹介します。防災に親しみながら学べるよう、「ことわざ」をもじって考案されており、全国各地の図書館や学校、地域の防災イベントなどの展示に活用されています。

本誌では、読者の皆さまにお馴染みのイメージキャラクター「サイまる」「クック」「ふくすけ」とともに、災害への備えについて考えてみましょう。(下段に元のことわざの解説があります)

① プラグぬれ手に

濡れた手で電気製品に触れると危険です。感電に注意。

② たんすの目の

家具は地震で倒れないように、固定を。

③ ものの口以上は

助けを呼ぶとき、叫んでは体力を消耗します。笛をかばんに常備しましょう。

⑦ 待たれよ

地震! 慌てて外へ飛び出るより、机の下へ(建物倒壊の恐れがある場合はその限りではありません)

④ 寄らば大樹の

背の高い木は落雷の危険性が高いため、離れて建物内などに避難しましょう。

⑧ 得る3日を

ひとり1日3リットルの水×3日分は備蓄しましょう。できれば1週間分を。

⑤ 行動より

準備をしなければ、と考えるよりも行動を。

⑨ ハンカチ

火災では煙・有害ガスが発生します。口・鼻をハンカチで覆って避難を。

⑥ 壁に

停電や煙で視界がゼロになったとき、壁を伝って避難しましょう。

元のことわざの解説

三省堂「例解小学ことわざ辞典」より引用・編集

① 濡れ手で粟

濡れた手で粟をつかむとたくさん粟粒がついてくることから、苦労しないで簡単に多くの利益を得るとえ。

② 目の上のたんこぶ

自分よりも地位や力が上で、目障りで邪魔になるものたとえ。

③ 目は口ほどに物を言う

感情がこもった目つきは、口で話すのと同じようにその人の気持ちを伝えるということ。

④ 寄らば大樹の陰

日差しや雨を避けるために身を寄せるならば、大きな木のほうがいいことから、同じ頼るならば、力のあるしっかりした人や組織に頼るほうが安心だということ。

⑤ 論より証拠

ものごとを明らかにするには、あれこれ議論するより証拠を示したほうがよい。

⑥ 郷に入れば郷に従え

その土地に行ったら、その土地のしきたりに従うのがよい。

⑦ 長いものには巻かれよ

権力や勢力のある人には、不満があっても、逆らうよりは従ったほうが得であるということ。

⑧ 九死に一生を得る

ほとんど助かる見込みがないのに、やっとのことで命が助かるということ。

⑨ 臭い物に蓋をする

いやな臭いの元になるものを捨てないで、蓋をしてにおいが外に漏れないようにするよう、不正や行いや失敗などをただ人に知られないように、その場しのぎで隠すことのとえ。

防災専門図書館

防災専門図書館は、災害・防災・減災などに関する資料約17万冊を所蔵する専門図書館です。どなたでも利用できます。企画展「安政東海・南海地震から170年(仮)」10月下旬開催予定!

【お問い合わせ】
公益社団法人 全国市有物件災害共済会 防災専門図書館
東京都千代田区平河町2-4-1 (日本都市センター会館8階)
電話 03-5216-8716 (平日9:00~17:00)

「防災いろいろはかるた」(全45枚)は、防災専門図書館ホームページからご覧になれます。

